

笑顔いっぱい 清里っ子



荒尾市立清里小学校便り
第2号
R 2 . 5 . 2 1 (木)
文責 立石 毅

学校の臨時休業延長



国の緊急事態宣言延長を受けて、熊本県も、県立学校・市町村立小中学校の臨時休業延長を5月31日（日）までと決定しました。（感染拡大の状況によっては、変わるかもしれません。）

小学校の臨時休業延長にあたり、登校日（5月7日）に出した保護者の皆様に向けてのメッセージです。

保護者の皆様へ

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、学校の臨時休業が続いていますが、保護者の皆様はいかがお過ごしでしょうか。今までと違った日常生活への不安、子どもたちの教育・心への影響についての不安、経済的な不安などストレスがたまってきていることと思います。子どもたちは、以前のように外で友だちと遊ぶことも叶わず、かわいそうではありません。

学校では、連休明けの学校再開に向けて準備を進めてきたところですが、休業延長になり、休業中の課題の作成に急ぎ取りかかっているところです。県教育委員会・市教育委員会からのお知らせにもありましたが、新年度が始まってから2か月ということで、今後、可能な限り、家庭で新しい学年の学習内容を含めて学習できるようにということで課題をお配りしています。担任がいろいろと考えてつくったつもりですが、難しいところがあるかもしれません。ご理解いただくとともに、できるところをするということでかまいませんので、よろしく願いいたします

今、私が願っていることは、ただ一つ、学校に子どもたちの元気な笑顔がもどってくることです。その時の、子どもたちが教室で勉強している姿、外で友だちと仲良く遊んでいる姿が最近よく目に浮かびます。その姿を楽しみに、今は我慢、自粛を続けなければと考えます。

子どもたちを思う気持ちは、保護者の皆様も私たち職員も同じです。子どもたちが悲しい思いをしないように、それぞれが命を大切に、学校再開の日を夢見て、心を一つにして一日一日乗り越えましょう！

清里小学校 校長 立石 毅

それから、今気になっていることが一つあります。それは、医療従事者の方やその家族、感染した方、そして、その関係者に対する差別・心ない言葉です。今は、誰がいつ感染してもおかしくない状況です。明日は我が身かもしれません。もしそうなったら・・・家族は・・・

お互いが、相手を思いやる心を失わないようにしたいものです。



5月7日（木）の登校日の様子です



5月7日（木）の登校日の様子です。子どもたちは、朝から元気に登校し、久しぶりの友だちとの再会にとてもうれしそうでした。

子どもたちの元気な声と笑顔で、学校に活気がもどったひとときでした。



熊本版コミュニティスクール

今回は、熊本版コミュニティスクールについてご理解いただくために、熊本県教育委員会から出されている資料を載せました。ご一読ください。

清里小学校では、この仕組みをもとに、清里小学校にあった熊本版コミュニティスクールの組織（清里小学校地域連携協議会）をつくりました。次回は、清里小学校地域連携協議会について紹介します。

